

令和7年度第1回鹿児島県人権尊重の社会づくり審議会開催結果

1 開催日時・場所

令和7年8月25日（月）午後2時から午後4時まで
県庁10階 10-商-1会議室

2 出席委員

花月委員，口羽委員，久留須委員，杉原委員，鶴田委員，永里委員，農中委員，
疋田委員，肥後委員，福岡委員，山喜委員（計11人）

3 公開等

- (1) 公開・非公開の別 公開
- (2) 傍聴者数 0人

4 議事

(1) 県人権教育・啓発基本計画について

ア 令和6年度の活動実績について

県人権教育・啓発基本計画に基づく，令和6年度の活動実績について，事務局が説明した後，委員による質疑や意見交換が行われた。

イ 令和7年度の実施について

県人権教育・啓発基本計画に基づく，令和7年度の活動計画について，事務局が説明した。委員による質疑や意見等なし。

ウ その他（基本計画に基づく今後の実施）

県人権教育・啓発基本計画に基づく，今後の実施について，事務局が説明した後，委員による質疑や意見交換が行われた。

(2) その他

5 主な意見等

(1) 県人権教育・啓発基本計画について

ア 令和6年度の活動実績について

- 取組実績報告の「事業成果」欄を充実させていただきたい。

「事業の成果」の欄に定量的評価の根拠となる数値が提示されている報告は少なく，またそれをどのように評価したのか不明なものが多い。

数値化が難しい事業については、定性的評価によって評価の根拠とした事例や現象を記載し、次年度への課題を示してもいいのではないか。

- 今回の審議会において、取組実績報告の内容の充実について意見が出されたことを各所管課に繋いでいただき、対応いただきたい。

ウ その他（基本計画に基づく今後の取組）

(ア) フリースクール等に関する支援のあり方について

- 医療・福祉・教育をつなぐ支援のハブ機能としての役割についても検討いただきたい。

(イ) パートナーシップ制度のあり方について

- 性的指向・性自認に関する理解がまだ不足しているように感じる。今後、更に理解が進むよう、啓発活動を行っていくべきである。